

(様式9)

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年 2月19日

事業所名 いるかデイ中屋敷

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容及び改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3				
	2	職員の配置数は適切であるか		2	1		・もう一人職員がいれば、行事や 集団行動がやりやすくなる。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか		3		・トイレや玄関口に一部 バリアフリー化がなされ ている。	・バリアフリー化がなされてい るような新しい施設への移転が望ま しい。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目 標設定と振り返り)に、広く職員が参画して いるか	3				
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把 握し、業務改善につなげているか	5			・実施している。 ・アンケート内容を把握 し、業務改善につなげて いる。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホー ムページ等で公開しているか	3				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業 務改善につなげているか	2	1			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保しているか	3			・年に何回か研修に参加 している。 ・オンラインによる研修 にも積極的に参加してい る。	
適	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、放 課後等デイサービス計画を作成しているか	3				
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、 標準化されたアセスメントツールを使用して いるか	3				
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている か		3		・行事についてはできて いる。 ・普段のプログラムにつ いては、送迎等が多く、 できていないことが多 い。	・普段のプログラムについては、 利用者様のニーズを踏まえて開発 していく。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いるか	3			・長期休みの行事につ いては、新しいプログラム を実施した。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容及び改善目標
切 な 支 援 の 提 供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3			・長期休みは、体を動かしたり、制作活動を行っている。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3			・朝礼で毎回確認している。 ・何かあれば、その都度、話し合っ問題等を共有している。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3				
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3				
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	3				
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3			・参画している。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3				・学校によっては、上手くやり取りができない所もある。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		3		・今は、対象となる児童はいない。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	1		・児童発達支援事業所から、子どもたちの様子を聞いている。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3				・提供の機会があれば、適切に行いたいと考えている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	2		・専門機関との連携がないため、今のところ助言や研修を受けていない。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		2	1	・今のところ、交流はない。	
27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	2	1		・協議会等とのやりとりがない。		

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容及び改善目標
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 を持っているか	3			・送迎時や連絡帳を活用 して、やりとりを行って いる。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護 者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っているか	2	1			
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につい て丁寧な説明を行っているか	3				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行ってい るか	3				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を 開催する等により、保護者同士の連携を支 援しているか		3		・本事業所には、父母会 はない。 ・父母会を作ってほしい という保護者からの要望 はない。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の 体制を整備するとともに、子どもや保護者に 周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切 に対応しているか	3				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予 定、連絡体制等の情報を子どもや保護者対 して発信しているか	3			・いるか通信にて、情報 を発信している。	
	35	個人情報に十分注意しているか	3				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮をしているか	3				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に 開かれた事業運営を図っているか		3		・地域との交流はほとん どないが、近隣の方々に 会った時には挨拶をして いる。	
非 常 時	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者 に周知しているか	3				
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出 その他必要な訓練を行っているか	3			・月1回、避難訓練を実施 している。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保 する等、適切な対応をしているか	3			・年1回以上、研修を受 けている。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容及び改善目標
等 の 対 応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3				
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3				
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3				